

講習会開催にあたって

本講習会は「本質的IR人材育成カリキュラム策定に関する研究」(21K02653, 研究代表者: 大石 哲也(九州工業大学))の助成によって実施いたします。

本研究では日本におけるIR従事者が真に求めているIRに関する講習会のニーズの調査を実施し、可視化や統計学に関する講習会のニーズが多かった一方で、受講者自身の技量に沿った段階別の講習会のニーズがあることがわかりました。

これは可視化や統計学に関する講習会を受講したものの受講者自身の技量に合わずに実業務に活かすことができなかったことも原因であると考えられます。

このような状況を考慮すると、内容や難易度が多種多様な可視化や統計学の技術を習得する前に、データの読み方やデータの表現方法をじっくり考える機会が重要であろうという仮説から、昨年に引き続き、小樽商科大学・IR室・教授の西出崇先生をお招きして、本年はIRにおけるデータ表現と活用に関する講習会を実施します。

この講習会を通じてIRにおけるデータ表現と活用に関する考え方を認識していただくとともに、受講者の皆様のIR従事者として技量の自己認識についてアンケート調査いたします。

本講習会は**技術的な講習会ではなく**、配布する資料を見てデータ表現や活用方法を理解する形式です。

本講習会の受講者は「本質的IR人材育成カリキュラム策定に関する研究」における研究対象者になります。**研究対象者同意書の提出は不要**ですが、以下の内容を十分に理解し、ご興味がある方はお申し込みしていただければと思います。

対象(以下、全てを満たす方)

- 大学等の高等教育機関でIR(Institutional Research)の業務に従事している方(特にIRの遂行方法に悩んでいる方を優先しますが、高等教育機関に所属しているかどうかに関わらず**IRに興味がある方も対象**とします)
- 受講前・受講後のアンケートに回答していただける方
- 収集したアンケートのデータは個人を特定できない範囲で公開することに同意いただける方(収集したデータは講習会の運営および集計して個人を特定できない範囲で結果を公表する以外では利用いたしません)
- 受講後アンケートを会場で回答してもらうために当日PCやモバイル等を持参できる方
- 当日、東京国際フォーラムまでお越しいただける方
- 会場までの旅費・交通費等をご自身で負担できる方
- 参加者同士で話をすることに抵抗がない方

日時およびプログラム

2024年8月2日(金) 13:15-16:00

- 13:15-13:30 受付
- 13:30-13:35 趣旨説明
- 13:35-13:45 アイスブレイク
- 13:45-15:45 IRにおけるデータ表現と活用に関する講習会

- 15:45-16:00 クロージング・アンケート回答
- 16:00-16:45 意見交換(クロージング後, しばらく会場を使用できるようにします)
- 17:00-19:00 情報交換会

場所

[東京国際フォーラム](#)(東京都千代田区丸の内3丁目5番1号)
ガラス棟 5階 G502会議室

定員

48名

締切

2024年7月26日(金)
※定員に達し次第, 早めに締め切ることがあります

参加費

無料

その他

- インターネットの環境はご準備いたします
- 当日, 現地で**Web**アンケートに回答していただきますので, **PC**等のインターネットにアクセスできる端末をご持参ください
- 本講習会は会場のみでの開催で, オンラインの配信はありません
- 事後の動画の配信は行いませんが, 当日, 資料はお配りいたします

連絡先

- 九州工業大学 学習教育センター 教授
- 大石 哲也
- oishi(at)ltc.kyutech.ac.jp
(at)を@に置き換えてご連絡ください